

予期せぬ妊娠をされた方へ（人工妊娠中絶について）

当院では、妊娠初期の人工妊娠中絶として、

- ・手術（手動真空吸引法：MVA）と
- ・経口中絶薬（メフィーゴ[®]パック）の両方に対応しています。

それぞれに適応時期や特徴がありますので、患者さまのご状況に合わせてご選択いただけます。ご来院後に医師と相談して決めることも可能です。

人工妊娠中絶手術と経口中絶薬との違い

	手術 （手動真空吸引法：MVA）	経口中絶薬 （メフィーゴ [®] パック）
対象	妊娠 11 週 6 日まで	妊娠 9 週 0 日（1 剤目内服時点で） まで
かかる時間	約 10～30 分	1～数日
当院での入院期間	日帰りまたは一泊	2 錠目内服後より 日帰りまたは一泊
考えられるメリット	<ul style="list-style-type: none">・処置時間が短く、回復が早い・排出物を直接見なくて済む	<ul style="list-style-type: none">・手術をしないので心身の負担が減る・麻酔がいらない
考えられるデメリット	<ul style="list-style-type: none">・手術による出血、感染症、子宮穿孔の可能性・麻酔薬による合併症（アレルギーなど）・遺残による再手術等	<ul style="list-style-type: none">・中絶完了までに時間がかかる・胎嚢が排出されない場合は手術が必要になる・出血が長期に及ぶ、出血量が多くなることもある・排出物を直接見ることになる

人工妊娠中絶手術（手動真空吸引法：MVA）について

初期人工妊娠中絶手術の方法として、WHO（世界保健機関）でも推奨されている方法です。

MVA では、専用のプラスチック製のチューブを用いて、子宮内容物を吸引して取り出します。お腹から超音波を当て、チューブの位置を確認しながら行っていきます。チューブは比較的柔らかく、また使い捨てなので、従来の方法と比べて子宮を傷つけるリスクや感染のリスクが少ないといわれています。

当院では静脈麻酔を用いて手術を行います。原則として日帰り入院となります。

経口中絶薬メフィーゴ®パックについて

日本では 2023 年 4 月に、経口中絶薬として初めてメフィーゴ®パックが承認されました。これにより、日本ではこれまでの手術療法に加え、経口中絶薬による人工妊娠中絶が行えるようになりました。

メフィーゴ®パックの主な特徴

- *メフィーゴパックを使った人工妊娠中絶が行えるのは、**妊娠 9 週 0 日**までの方です。
- *2 種類の薬剤がセットになっています。
1 剤目を飲んだ **36～48 時間後**に 2 剤目を飲みます。
- *2 剤目投与後 24 時間以内の人工妊娠中絶の成功率は 93.3%です（国内第Ⅲ相試験）。
- *一般的な症状として**子宮出血**と**下腹部痛**が現れます。その他に嘔吐、下痢、発熱などがみられることがあります。
重大な副作用として、重度の子宮出血(0.8%)や感染症（頻度不明）、アナフィラキシー（頻度不明）等が起こることがあります。

当院でメフィーゴ®パックを使用する際の、一般的なスケジュール

※当院でメフィーゴ®パックによる人工妊娠中絶を行う場合は、原則として2剤目内服後は入院（日帰り入院）し、病棟で待機していただきます。

- ① 初診予約をとってください。
予約は基本的に平日午前 11 時～12 時、または午後 14 時～15 時の枠となります。
※難しい場合はご相談ください。
- ② 初診（診察から会計まで約 1 時間～1 時間半）
 - ・ 医師による診察、経膈超音波検査
 - ・ 処置の説明、方針相談
 - ・ 日程調整
 - ・ 術前検査（採血）
 - ・ 必要書類の受け取り
- ③ 1 日目（午後來院）
 - ・ 外来にて母体保護法指定医師の前で 1 剤目の薬を内服します。
 - ・ 体調に変わりがなければ、ご帰宅となります。
※2 日後の次回来院までに胎嚢排出があった場合はご連絡ください。
- ④ 3 日目（朝来院）
 - ・ 外来にて母体保護法指定医師の前で 2 剤目の薬を内服します。
2 剤目は左右の歯茎と頬の間に 2 錠ずつ挟んで、唾液でゆつくりと 30 分間溶かします。30 分後に残った錠剤を水で飲み込んでください。
 - ・ 病棟に移動し、経過観察します。
出血の具合を観察します。看護師が適宜訪室致しますので、胎嚢排出があった場合は看護師へお声かけ下さい。
 - ・ 胎嚢排出があった場合は夕方診察し、問題が無ければ退院となります。
 - ・ 胎嚢排出が無かった場合はそのまま入院をご継続いただきます。
- ⑤ 4 日目
 - ・ 朝の診察で胎嚢排出が確認されれば退院となります。
 - ・ まだ胎嚢が残っている場合は同日に手術を行います（静脈麻酔）。
 - ・ 術後、静脈麻酔が抜けてしっかり目が覚めたところで診察を行い、問題がなければ夕方頃に退院となります。
- ⑥ 退院から約 1 週間後
外来にて処置後の診察を行い、問題がなければ終診です。

※手術を選択される場合

- ①～②は同様です。

- ③手術予定日当日の朝にご来院いただき、外来にて前処置を行います。
- ④昼頃を目途に手術を行います（10～20分程度）。
- ⑤麻酔からしっかり覚めたことを確認し、夕方頃に退院診察を行います。
問題が無ければ退院となります。
- ⑦退院から1週間後に外来にて診察を行い、問題が無ければ終診です。

料 金

メフィーゴパック

13万円（メフィーゴパック1錠目内服から2錠目内服後の退院までの費用）

上記に加え、

- ・当日に胎嚢が排出されず、1泊入院となった場合 +30,000円
- ・1泊入院となった上に子宮内容除去術が追加となった場合 +70,000円が追加されます。

手術（MVA）

13万円（日帰り入院、手術費用込み）

※手術、経口中絶薬共に、初診時外来診察料や退院1週間後の診察は別途費用がかかります。

- ・初回 19,200円（初診料、超音波検査料、採血検査料含む）
- ・退院1週間後 6,000円（再診料、超音波検査料含む）

ご予約の前にご確認いただきたいこと

- ・母体保護法による人工妊娠中絶には、ご本人と配偶者の書面での同意が必要となります。
当院では、未婚の方も、必ずパートナーの方に同意書の署名をいただくことにしています。
双方の同意が書面で得られない場合は、処方および処置をお受けすることができません。
- ・初回の診察で妊娠週数を確認しますが、1錠目の内服日時点で9週0日を超えてしまう場合にはメフィーゴ®パックによる人工妊娠中絶は行えません。
- ・初回診察は平日11～12時または14～15時の間のみ行っています。
- ・当院ではメフィーゴ®パック2錠目内服後、全員が日帰り入院となります。状況によって一泊入院、翌日の手術が必要になることがあり、別途費用が発生します。
- ・外国の方は日本語が話せる知人または通訳の方をお連れ下さい。

緊急避妊薬（アフターピル）について

当院で取り扱っている緊急避妊薬「レボノルゲストレル錠®」は、妊娠の心配がある性交から 72 時間以内に服用することで、避妊効果を得る薬です。できるだけ早く飲むことで高い効果が得られます。

費用：11,000 円(税込) ※夜間、休日は対応できません

外来のご予約は平日 14~16 時に産婦人科外来までお電話ください
03-3300-0366